

観光協会だより

2020
8月号



令和2年7月豪雨により被災された皆様方に心からお見舞い申し上げます。
一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

☆参加店舗募集☆

新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響を受けた多良木町内の
飲食関係店舗を応援するスタンプラリーを企画しました！

たらぎぐるめ

応 援

スタンプラリー

コロナに負けるな！

がんばろう人吉球磨！

お問い合わせは

多良木町観光協会まで

参加店舗申込締切 8月31日（月）

「たらぎ」よかとこフォトコンテスト
春夏コレクション募集中！！

令和2年9月25日（金）締切

詳細は当協会ホームページを見てね♪

多良木町観光協会 事務局

〒868-0501

多良木町大字多良木883

TEL:0966-42-7111

FAX:0966-42-7070



HP



Facebook



い
中山 観音
鳥鳴きて

『中山観音堂』

御堂は、もと奥野中山寺の本堂です。入母屋造りで向拝は一間、八角の柱に天井は竿縁天井となっています。左側には接待室が増築してあります。中山観音の本尊は、聖観音菩薩です。像高142cm、ヒノキの一本造りで宝冠をいただき、胸飾りをかけて左手に蓮花を持ち、右手は掌を前に向け指を自然に伸ばし、垂髪は肩に掛かっております。全体の均斉がとれた、しっかりしたお姿です。堂の近くには、相良31代藩主長寛の頃の家老井口石見字美辰の屋敷跡といわれる所があり、堂の前庭には美辰の逆修碑が建ち、次のご詠歌が刻んであります。

「かくて世にあるてふものをおいの身の
いっをかきりのいのちならん」

井口美辰は、相良三十三観音のご詠歌の作者でもあります。

たらぎ文化財カルタ

H15年9月初版発行

著作者 たらぎ地名研究会

発行者 多良木町教育委員会

☆文化財カルタ購入できます☆

¥1,000-



あ
東光寺跡の
磨崖梵字

『愛宕山の磨崖梵字』

東光寺の八幡神社うらの小高い山を愛宕山といいます。その西麓の凝灰岩の崖面約2m幅に、胎蔵界大日如来の種子アーク（梵字）が彫りつけてあります。鎌倉時代のもので推定されますが、大分の英彦山にも同様の磨崖梵字が彫られているということです。この愛宕山の磨崖梵字の近くには、上相良2代頼氏一族と秦氏、大神氏が納経した経塚跡があり、その西には薬師堂もあります。またこの谷を上った所の赤木には、修験のお寺と言われる南勝院跡もあり、かつては信仰の上で大切な地域になっていたと思われます。古い東光寺の跡地もこのあたりです。